

### 第43回音楽の広場

**6団体が出演しました**  
第43回音楽の広場が8月27日、町公民館で開かれ、森下幸乃助バンドや訓子府小学校スクリルバンド、訓子府中学校吹奏楽部、訓子府高校吹奏楽部、琴明会(大正琴、オニオン吹奏楽団)が出演しました。  
吹奏楽合同演奏では「ふるさと」や「風になりたい」を演奏し、観客も一体となって音楽の世界を楽しみました。



### 山田産業(株)地域貢献



### 訓中に寄贈

地域貢献活動の一環として、山田産業(株)は9月1日、訓中野球部にキャッチャーミットとファーストミットを、ソフトボール部には、キャッチャー防具一式を寄贈しました。  
受け取った野球部主将の小山田崇蔵さんとソフトボール部主将の濱野由子さんは、お礼と合わせて「来年の中心で全道大会に出場できるように練習をがんばります」と意気込みを話していました。

### 秋のロードレース大会

秋のロードレース大会が9月2日に開かれ、秋晴れの下、幼児から一般まで約250人が参加しました。  
コースは、1kmから5kmまでで、訓中から常呂川堤防を走り、また訓中に戻ってきます。  
多数の参加者たちは、心地よい風が吹く堤防で健脚を競い、さわやかな汗を流していました。



### 居小野外調査学習



### 訓子府のまちを再発見

居武士小学校の「秋の野外調査学習」が、9月8日に行われました。  
児童がテーマをもって、校外に繰り出しさまざまな学習をする活動で、毎年実施しています。今回、2年生が町内のスーパーで、買い物学習をしました。いろいろな商品の値段を確認しながら購入し、社会勉強をしました。  
また、4年生は、訓子府の歴史を学ぶ学習、5、6年生は宮野養蜂場を見学するなど、訓子府のまちを再発見していました。

## まちの

### 訓子府いちい会

### ゲートボール 全国大会に出場

町内のゲートボールチーム「訓子府いちい会」は、6月に北見市で開催された全道高齢者ゲートボール大会で3位に入賞し、第30回全国健康福祉祭あきた大会ねりんビッグ秋田2017への出場を決めました。

ねりんビッグは、9月9日から12日まで開催され、北海道代表として出場した「訓子府いちい会」は練習の成果を発揮し、大健闘しました。



### わくわく園祖父母参観日



わくわく園5歳児の「祖父母参観日」が、9月15日に行われました。園児たちは、祖父母と一緒にカシの材料であるジャガイモやニンジンなどを切ったり、手遊びなどの触れ合い遊びをして、楽しい時間を過ごしていました。

また、園児たちから歌や絵をプレゼントされた祖父母たちは、笑顔を浮かべていました。  
最後には、一生懸命作ったカシーをみんなでおいしそうに食べ、祖父母参観日を満喫していました。

### 秋まつり素人緣日にぎわう

「2017秋まつりふれあい素人緣日&くんねつぶ元氣ステージ」が9月16日と17日、仲町公共駐車場で行われました。家族連れなどが大勢詰めかける中、ヨーロッパの焼き鳥などの縁日のほか、特設ステージでは、キッズダンスや吹奏楽演奏などが繰り広げられました。  
今年はふれあい移動動物園や大食い選手権など新企画が行われ、訓子府の秋を楽しみました。

また、歴史館内で秋の子ども祭りも開催され、アイロンビーズ作りやネイルアートなど、子どもたちは楽しい時間を過ごしていました。



### オロムシ野菜 フェスティバル



### 児童たち 楽しく調理

居武士小学校の「オロムシ野菜フェスティバル」が9月21日に行われました。

児童たちは、学校菜園で栽培、収穫したジャガイモやニンジンなどたくさん野菜を使い、カレーやポトフ、ポテトサラダ、ピザなどを調理していました。

それぞれ作った料理を食べた児童からは、「おいしくできた」と声があがり、笑顔満開でした。